

マスプロ

MASPRO CATV

CATV 屋外(内)用 VUブースター

VU BOOSTERS

TV_{Ch}1〜62 & FM

WA30

AC100V方式

WA30T

低電圧方式(AC24V)

30dB型

WA30Tの適合電源部

型 式	WA30T使用台数
WP2	1 台
WP2405f	2 台の縦続接続
WP5	



WA30T

高性能, 高信頼

超低雑音 ————— 雑音指数(NF)が1.9〜3dBですから、弱電界地域でもスノーノイズが目立たない、きれいなテレビが見られます。

定格出力 VHF 95dB μ ————— 電波の比較的強い地域でのホーム共同受信用としても使用できます。
UHF 100dB μ

利得調整回路 ————— 各バンド別に利得調整ができますから、後段に接続するブースター、または、テレビの入力レベルが最適値に調整できます。

⊖20〜⊕50℃の温度変化に対して、利得変動がほとんどなく、常に安定した動作をします。

使い易い機能

ヘッド・ライン両用 ————— 入力切換スイッチによって、VとU 別入力、およびVU混合入力の両方に使い分けることができますから、ヘッド(受信点)用・ライン(中継点)用のどちらでも使用できます。

姉妹機として、36dB型VUブースターWA36S(AC100V方式)、WA36TS(低電圧方式)があります。

親切・技術の

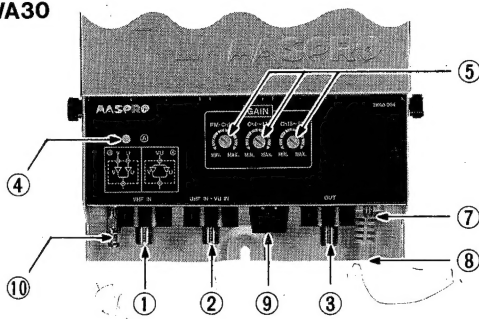
MASPRO

=マスプロ電工=

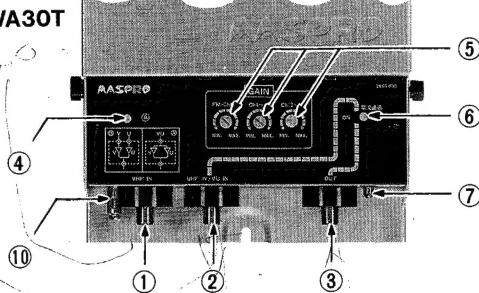
昭和61年11月

各部の名称と機能

WA30



WA30T



① VHF入力端子

- VとU 別入力の際のVHF入力端子です。
- VU混合入力の際には使用しませんので、付属の防水キャップ(小)をかぶせてください。

② UHF・VU混合入力端子

- VとU 別入力の際のUHF入力端子です。
- VU混合入力の際の入力端子です。

③ 出力端子

④ 入力切換スイッチ

- VU混合入力の際は④、VとU 別入力の際は⑤に切り換えてください。

⑤ 利得調整ツマミ(−10dB連続可変)

- 出力レベルを調整して、後段に接続するブースター またはテレビの入力レベルを、最適値に調整してください。

⑥ 電流通過スイッチ(WA30T)

⑦ パイロットランプ

⑧ AC100V電源コード(約1m)(WA30)

- コードを延長するために、途中で切断して、別のコードをつなぐことは、電気設備技術基準で禁じられています。

⑨ ヒューズホルダー(ミゼット管型ヒューズ0.5A)(WA30)

- ヒューズが溶断した場合は、定格のものと交換してください。

⑩ アース端子

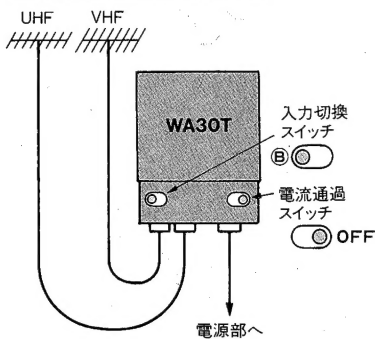
- 第3種接地工事(接地抵抗100Ω以下)をしてください。

入力切換・電流通過スイッチの操作方法

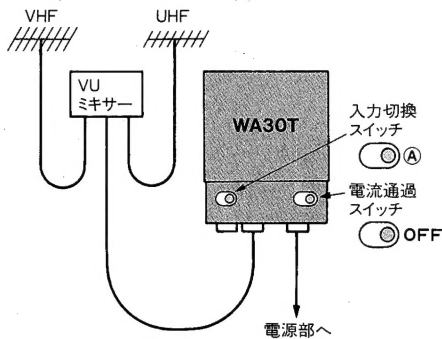
(入力切換スイッチの操作方法は両機種とも同じです。)
(AC100V方式のWA30は、幹線の電源重量はできません。)

1台の場合 電源部はWP2(¥5,900)を使用してください。

VとU 別入力の場合

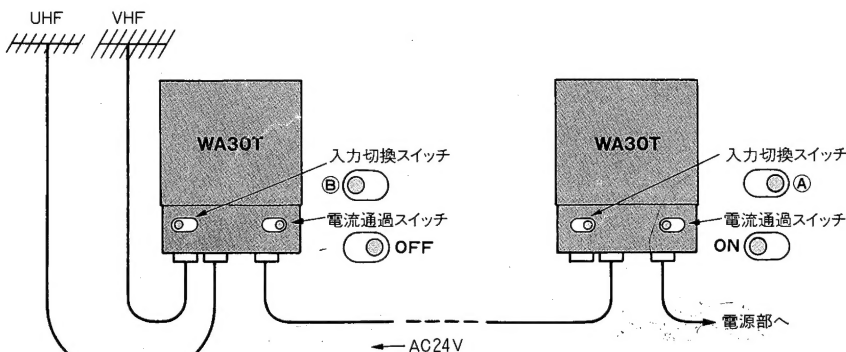


VU混合入力の場合



電源部については、WP2の取扱説明書をご覧ください。

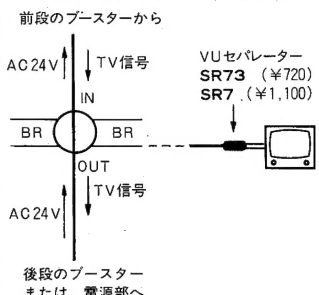
2台の場合 電源部はWP2405f(¥7,600)またはWP5(¥9,400)を使用してください。(WP2は縦続接続に使用できません)



電源部については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

低電圧を重畳している幹線ケーブルからTV信号を取り出すときは、必ず電流通過型の分岐器・分配器を使用してください。

4分岐器を使用した例



実用入力レベルについて

2台を縦続して使用する場合は、一層の安定性を確保するため、下記の範囲で使用してください。

ブースター使用台数	VHF・UHF
	最小入力(がまん限)～最大入力レベル
1台	35～70dBμ
2台の縦続接続	38～67dBμ

最小入力レベル以下で使用情况

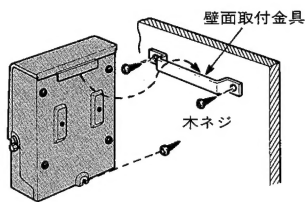
スノーノイズ(画面に雪が降るような症状)が目立つようになり、鮮明な画像が得られません。

最大入力レベル以上で使用情况

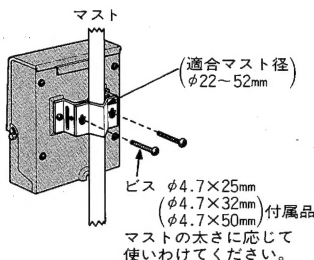
相互変調によるビート縞、混変調によるワイパー現象(画面を横に拭いていくような、太い帯模様)が発生し、見苦しい画像となります。

取付方法

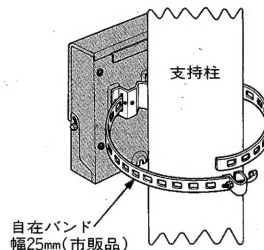
板壁面の場合



マストの場合



支持柱の場合

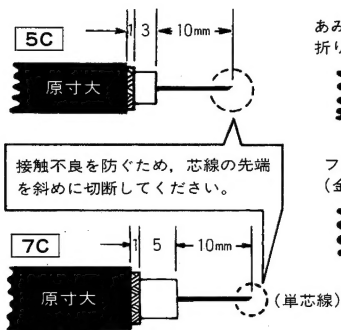


F型コネクター(プラグFP5)の取付方法

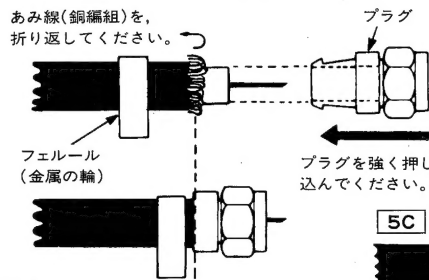
●接触不良や、ショートを防ぐため、プラグはていねいに取付けてください。

●加工する前に、必ず防水キャップに通してください。 ●FP7(¥210)は7C用です。

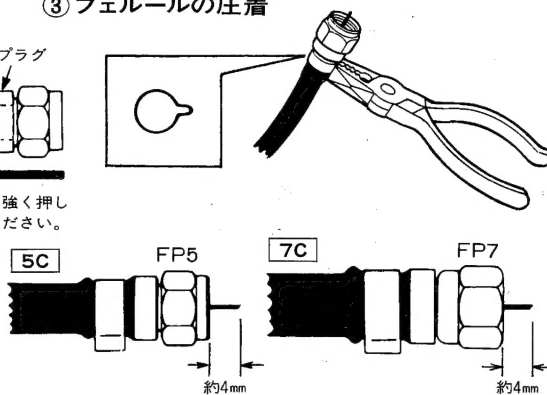
① ケーブルの加工



② プラグの取り付け



③ フェールルの圧着



正しく使用していただくために

よい画質が得られないときは、次のチェックをしてください。

画像が出ない場合、または、著しくスノーノイズが出る場合

- 電源 — 規定の電圧(WA30はAC100V, WA30TはAC24V)が供給されていますか。
- 入・出力端子 — 入力と出力の引込線が逆に接続してありませんか。
VHF入力と、UHF・VU混合入力の引込線が逆に接続してありませんか。
- 入力切換・電流通過スイッチ — 正しく操作してありますか。(WA30は入力切換スイッチ)
- 利得調整ツマミ — 利得が最大(右)へいっぱい回した状態になっていますか。
- 引込線 — 断線、または、ショートしていませんか。
- 入力レベルの測定 — 実用入力レベルの範囲になっていますか。ブースターの入力端子からケーブルを外して、電界強度測定器で測定してください。レベルが低い場合は、アンテナの高さや設置場所を変えたり、高利得なアンテナに取り替えて、レベルを確保してください。

画面にビート縞、ワイパー現象が出る場合


- 利得調整ツマミ — 症状が消えるまで、ツマミを(左)へ静かに回してください。
- アンテナの方向 — 不要電波による混信がありませんか。方向を変えて画像が一番良好になるように調整してください。
- 入力レベルの測定 — 実用入力レベルの範囲になっていますか。レベルが高い場合は、入力端子にアッテネーター(ATT3・6・10・15・20dB 各¥2,400)を使用して、最大入力レベル以下になるようにしてください。

以上の方法でも、トラブルが解決できない場合は、お近くの営業所か、本社技術相談にお問い合わせください。

Specifications

WA30・WA30T共通

MASPRO

項目 Items	帯域 Band	VHF		UHF
		Ch1~3・FM	Ch4~12	Ch13~62
利得 Gain		20~23dB	25~28dB	30~35dB
利得偏差 Gain Response Flatness		2dB以内	3dB以内	4dB以内
利得調整範囲 Gain Control Range		⊖10dB(連続可変)	⊖10dB(連続可変)	⊖10dB(連続可変)
雑音指数 Noise Figure		1.9~3dB		
実入力レベル Operating Input Level		●35(がまん限)~70dBμ		
定格出力レベル Rated Output Level		95dBμ		100dBμ
混変調／相互変調 Cross Modulation Intermodulation		⊖40dB以下／⊖50dB以下		⊖40dB以下／——
ハム変調 Hum Modulation		⊖50dB以下		
VSWR		1.1~3		
入力インピーダンス Input Impedance		75Ω (F型コネクター)		
出力インピーダンス Output Impedance		75Ω (F型コネクター)		
電源 Power Requirements		WA30 定格電圧 AC100V 50~60Hz 定格消費電力 4.7W WA30T AC24V 50~60Hz 0.17A		
使用温度範囲 Temperature Range		⊖20~+50℃(連続100時間, 恒温槽テストによる)		
外観寸法 Dimensions		211(H)×170(W)×62(D)mm		
重量 Weight		WA30……約1.8kg, WA30T……約1.5kg		
シンボル Symbol				

●最小入力レベル(がまん限)は、スノーノイズを完全に除去できませんが、実用になる限界です。

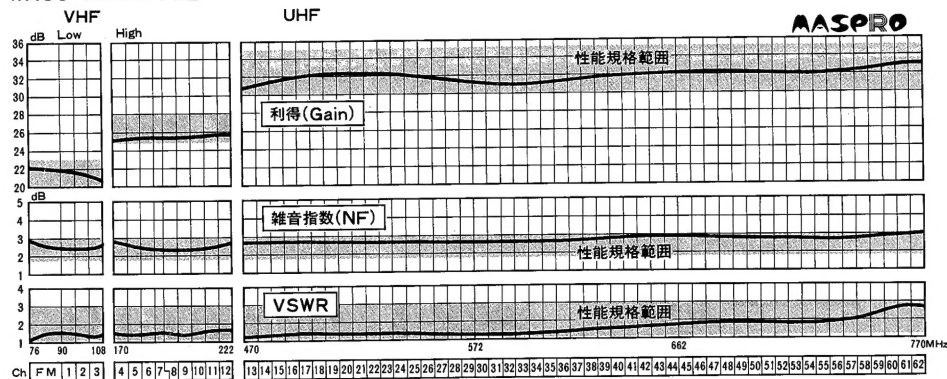
付属品

F型コネクター(プラグFP5).....	3個
壁面取付金具.....	1個
予備ヒューズ(WA30定格0.5A).....	1本
ビス(φ4.7×32mm 中径マスト用).....	2本
# (φ4.7×50mm 太径マスト用).....	2本
木ネジ(予備1本含む).....	4本
防水キャップ(大).....	3個
# (小).....	1個

マスプロの性能表に絶対うそはありません。
保証します。

周波数特性 Frequency Characteristics

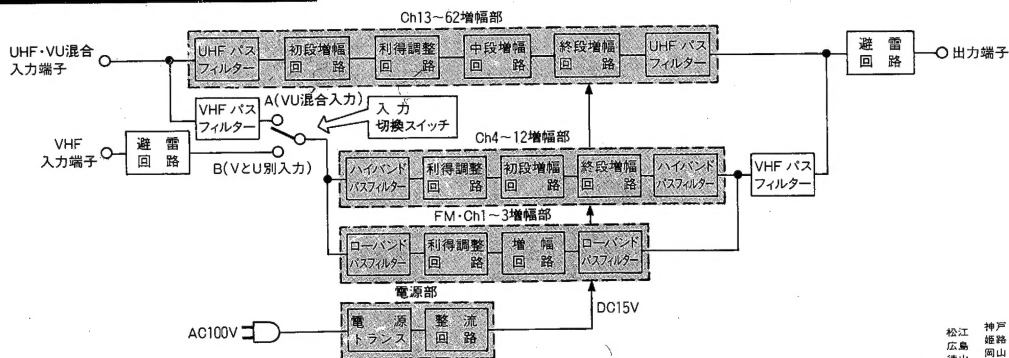
WA30・WA30T共通



波形は、実測値の一例をそのまま記載したもので、作図はしてありません。

ブロックダイヤグラム

WA30



ニューメディア CATVの
=マスコ口電工=

営業窓口 TEL 名古屋(052)802-2244
技術相談 " (052)802-2211

